

てるてるだより

港区のみなさん、こんにちは！港区長として2年目の春を迎えました。また新たな気持ちで「未来と世界にひらくまち・港区」のセーフティネットを支えつつ、大阪・関西万博の開催とその後を見据えてまちを盛り上げていきます。

港区は南海トラフ大地震のリスクを抱えるまちです。3月4日にNHKで放送されたドラマ『南海トラフ巨大地震』は、実際に起きた場合の混乱を描いていました。現在、「個別避難計画」と呼ばれる、ご高齢や障がいをお持ちの方で同意をいただいた方を地域の自主防災組織とつなぎ、計画を策定する動きが進められています。地域の方にも大変ご苦勞をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。また、いざという時には誰もが「まず自分の命を守る」ことが優先されます。一人ひとりが、家族や親戚と「今できる備えは何か」「発災時にどう動くか」を話し合い、日々の暮らしの中で意識していただきますようお願いします。

港区では「みなとOSAKAスポーツコミッション」を設立し、万博に向けて「スポーツSDGs」に取り組んでいます。今年度は特に「防災×スポーツ」として、津波避難時にエレベーターを使わず3階以上に登れる体力をつけることを目標に、啓発や取り組みを

行っていきます。スポーツを楽しみながら、防災力を上げましよう！

「3月11日の市岡商業
高校跡地イベントには、
親子連れがたくさん来て
くれました！私もバッテ
ィング体験しました。」



未来と世界にひらくまち

検索